

令和元年度 公益社団法人 京都鴨沂会 事業報告

I 公益目的事業

(公1) 高等学校教育を振興するための奨学金及び高校独

自の教育特別授業への助成金

高等学校教育の振興と学力向上に寄与し、社会の発展に寄与する人材を育成し、わが国の教育振興に貢献することを目的として、次の事業を行う。

ア 奨学金（公募）

勉学意欲がありながら、経済的理由により修学が困難な公立高等学校生徒に対して奨学金を給付。

「京都鴨沂会奨学金」 月額 10,000円

京都公立高校11校から41名の応募があり、有識者で構成される選考委員会により慎重に審議し11校14（3年10名、2年4名）を選出し、理事会の議を経てこれらの生徒への奨学金給付を決定し、給付を実施した。

イ 教育研究の支援（公募）

「京都鴨沂会教育研究支援助成費」

高校独自の教育特別事業として、①授業内容の向上をめざす研究 ②教員の資質向上をめざす研究に対して必要資金の一部を助成する。1件20万円以内で、2件を限度とする。

・平成30年度教育研究支援助成費

下記の2校に対し、この助成費各10万円の給付を実施した。

京都市立銅陀美術工芸高等学校・

iPadを利用したICT教育の推進（授業内容の向上）

京都市立紫野高等学校・

素朴概念の解消を通じた認知発達の加速を中心にした、中堅校向けの高校物理の教授法のロールモデルの作成

(公2) 高齢者福祉及び国際相互理解の促進に資するため

の芸術・伝統文化講習会とボランティア活動

地域活性化に資するボランティア活動の支援を目的とする。ボランティア活動のきっかけ作りとリーダーの育成のために伝統文化や音楽の講習会を開催し、習得した知識と手技を活かして活動する地域活性化ボランティアや高齢者福祉および外国人留学生支援ボランティアグループを支援し地域社会の健全な発展に貢献する。

ア 芸術・伝統文化講習会の開催

高齢者福祉、留学生支援など地域活性化に資するボランティア活動のきっかけ作りと担い手の育成のための講習会を開催する。

「京都鴨沂会文化教室」

- 茶道教室 講師 吉田 宗翠 (月1回)
 華道教室 講師 中谷 豊甫 (月2回)
 謡曲教室 講師 岡田 美保子 (月2回)
 書道教室 講師 嶋 映子 (月1回)
 紹ざし教室 講師 北村 悠紀子 (月2回)
 ハワイアンフラ教室 講師 ユミコ レイモミ (月2回)

イ 地域活性化に資する自主的グループ活動の支援

学習効果を地域に還元する実践プログラムを自主的に創りあげる活動の、側面的なサポートを本会が行う。地域活性化に資する自主グループ活動にはボランティア活動支援として経費の一部を支援する。

「第6回能舞台フェスタ in 今宮御旅所」

地域活性化に資する能・狂言・邦楽等の伝統文化振興活動を協賛団体として支援した。

「近畿高等学校総合文化祭」

地域活性化に資する高校生による文化活動を協賛団体として支援した。

ウ 高齢者福祉ボランティア活動の推進

ボランティア活動の情報提供と実践のための福祉教育および福祉ボランティア活動のコーディネートを行い、ボランティア活動支援金として必要経費の一部を支援する。

「京都鴨沂会ボランティア活動助成費」

本年度は高齢者福祉施設及び障害者施設15箇所へ計39回延べ177名のボランティアを派遣し、ボランティア活動助成委員

会が作成した基準に基づいて助成費を支給した。

①茶 道

京都鴨沂会茶道教室

ケアハウスサウスヴィレッジ向島 3名 2回
 ウェルスタイル京都桂川デイサービスセンター 2名 1回

オリープデイサービスセンター 1名 1回

中村宗江・吉田篤子

ココファン西陣中央 2名 1回

②書 道

青谷 京子

介護付有料老人ホーム
 洛和会ホームライフ山科東野

嶋 映子 NPO法人つくし 1回 10回

通所介護・介護予防通所
 介護事務所「向日葵」

③華 道

杉本 弥生

洛和会小規模多機能サービス花園

④歌と踊り

京都梅若会朝優支部

京都壬生ケアセンターそよ風 9名 1回
 京都市本能特別養護老人ホーム 11名 1回

⑤合 奏

ミモザ

天神川ケアセンターそよ風 5名 1回
 東九条特別養護老人ホーム 3名 1回

京都ダイアモンドソサイエティ 3名 1回

詩音 坂本民主診療所 4名 1回

⑥歌 唱

ソングバード 天神川ケアセンターそよ風 8〜13名 4回

ハーモニイ啓 ウェルシア桂川デイセンター 6名 1回

修徳特別養護老人ホーム 50名 1回

⑦声 楽

ローズの会 東九条特別養護老人ホーム 5名 1回

エ 留学生の伝統文化学習と生活適応のための支援活動

文化教室で培った伝統文化の知識と手技をコミュニケーション

シヨントールとして外国人留学生に対する日本伝統文化の教育に寄与し、生活適応上の指導助言など留学生支援により国際理解を深め地域社会の活性化に貢献する。

「高校留学生のための日本伝統文化体験学習会」

2019年9月22日 鴨沂会館

華道 未生流笹岡「伝統文化をふまえた生け花」

講師 中谷 豊甫

茶道 裏千家「講師による薄茶点前の実演と呈茶及び留学生の益略点前の実習」

講師 吉田嘉代子 他5名

書道 「暫し、書を楽しむ」

講師 嶋 映子

京都の高校6校に留学中の韓国、モンゴル、タイ、マレーシア、ガーナ、コロンビア、フィリピン、インドネシア、ブルネイ、ベトナムからの高校生13名、付添ボランティアとしてAFSから数名が参加し、本会役員も協力して、日本伝統文化についての説明と実技体験が行われた。

「留学生のための日本伝統文化体験学習会」

2020年2月16日 鴨沂会館

華道 未生流笹岡「伝統文化をふまえた生け花」

講師 中谷 豊甫

茶道 裏千家 「講師による薄茶点前の実演と呈茶及び留学生の益略点前の実習」

講師 中村 良江 他3名

書道 「暫し、書を楽しむ」

講師 嶋 映子

京都の高校に留学中のオランダからの高校生1名、大阪の高校に留学中のラオス・ベトナムからの高校生2名、研究者2名、AFS付添ボランティア、本会役員も協力して日本伝統文化についての説明と実技体験が行われた。

「外国人のための日本伝統文化教室」

茶道 裏千家 講師 吉田嘉代子

令和元年10月 ドイツ 4名 受講者 レニ・ホフマン、レア・レッツェル、ミヒヤエル・ヒルシュビヒラー、ヤコボ・サルヴァトーリ

華道 未生流笹岡 講師 中谷 豊甫

令和元年1月 ドイツ 1名 受講者…レア・レッツェル

令和元年12月 ドイツ 2名 受講者…レニ・ホフマン／シロ・ホフマン

(公3) 生涯学習を支援するための公開講演

学術・芸術・文芸・環境・医療・福祉等に関する公開講座を開催し、地域住民の生涯学習を支援し地域の文化振興に資

するとともに、福祉教育を普及し地域包括高齢者福祉に貢献する。

「教養講座」

第51回 令和元年5月25日 御所西京都平安ホテル

「第二の緑の革命」作物の光合成能の向上をめざして」

講師 泉井 桂 京都大学名誉教授

前近畿大学教授

第52回 令和元年10月5日 鴨沂会館新館2階

「埴輪と古墳時代の人々」

——古代国家成立前夜の社会像——

講師 古谷 毅 京都国立博物館主任研究員

(公4) 文化芸術及び生涯学習支援等の情報提供

公益法人としての事業活動の一般への開示の目的に加え、伝統文化、芸術、環境、福祉に関する論文を有識者による編集委員会により編集し、文化芸術及び生涯学習支援のための情報提供とともに教育史、女性史の資料として文化振興に貢献する。

ア 鴨沂会誌の刊行及び保存管理

「鴨沂会誌156号」刊行。

教養講座の論文、高校奨学生の作文、伝統文化学習、ボランティア活動等本年度の公益目的事業の結果を掲載。

「会誌および史料の保存管理」

明治20年以來の150冊を超える鴨沂会誌全巻とともに編集資料

料（歴史的写真と、そのデジタルアーカイブ、生徒の作品、京都府立女学校旧校舎、鴨沂高校校舎の設計図）の保存管理を行なっている。

II 会報の刊行その他会員向け事業

ア 鴨沂会報第15号の発行

法人活動及び会員の近況を会員へ報告する目的で編集し、全会員に配布する。

なお、鴨沂会館史料室に保存して、閲覧可能。

イ 会員総会の開催

法人活動の報告のために第129回京都鴨沂会年会において会員総会を開催。

III 収益事業

「ホール、会議室及び駐車場の賃貸」

鴨沂会館のホール及び会議室等はオーケストラ、室内楽、コーラス、舞踏などの常設練習場、講演会、会議、伝統芸能の教室として文化・芸術活動支援をし、また、利用者の便宜と安全のため駐車場を整備し一般の利用に供した。

「新型コロナウイルス感染症対策に伴う鴨沂会館の貸室閉鎖」

3月1日～24日は休館、3月25日～31日にまで一時再開

令和元年度 公益社団法人 京都鴨沂会 会務報告

令和元年度理事会および社員総会議事録概要

令和元年度監査委員会 平成31年度4月14日(日)

鴨沂会館において監事2名公認会計士によって平成30年度事業・会務報告及び収支決算報告の監査が行われた。

第1回理事会 平成31年4月14日(日)

- 1 平成30年度事業・会務報告書及び収支決算書の承認
- 2 令和元年度定時社員総会議題の決定
議案1 平成30年度事業報告
議案2 平成30年度収支報告
- 3 防犯カメラ設置の件
- 4 職員の役割分担の件

第2回理事会 令和元年5月22日(日)

- 1 令和元年度年会の役割分担の件
- 2 令和元年度京都鴨沂会奨学生選考の件 2年生5名、3年生7名の計12名を採用
- 3 トイレ改修工事契約の件
- 4 鈴木理事退任に伴う後任候補の件

平成30年度定時社員総会 令和元年5月26日(土)

於 御所西京都平安ホテル 嵯峨の間

第1号議案 平成30年度事業・会務報告

全員賛成により承認

第2号議案 平成30年度収支決算報告

全員賛成により承認

報告1 令和元年度事業計画、収支予算書、資金調達及

び設備投資の見込みの所管庁への報告

第3回理事会 令和元年6月29日 文書会議

- 1 平成29年度収支決算報告書の修正案の承認
令和元年5月31日付京都府公益認定等審議会の立ち入り検査結果に基づき修正
- 2 奨学生1名の辞退に伴い補欠を認定
- 3 奨学生枠の拡大により2名を追加認定し、本年度奨学生は14名

第4回理事会 令和元年7月13日(日)

- 1 京都府立入検査結果(法令、会計基準に関する指摘

事項)の件

- 2 松岡京子氏(S13卒)の50万円遺贈寄付の件
- 3 第130回年会・定時社員総会の日程と会場の決定
2020年5月23日(土)

於・御所西京都平安ホテル

- 4 京都鴨沂会の英語表記の件

Kyoto Oukikai: The Public Interest Corporation

- 5 消費税改正に伴う鴨沂会館貸室使用料金変更の件
- 6 鴨沂会館南側駐車場の有料化9月発足
- 8 事務方の勤務状況の報告の件

第5回理事会 令和元年9月22日(日)

- 1 高校留学生日本伝統文化体験学習会留学生18名参加
 - 2 近畿高等学校総合文化祭京都大会への協賛 1万円
 - 3 防音工事 新館2階ホール内窓サッシ 203万円
 - 4 防犯カメラ設置 表玄関駐車スペース 45800円
 - 5 消費税の引き上げにより倉庫代値上げの件
- ボランティア活動助成費の件
- 実施前に申請書提出、半年ごとに報告書と写真を提出し助成費を給付

第6回理事会 令和元年11月9日(土)

- 1 令和2年度事業計画・予算書の作成と選挙管理委員会開催の日程の件
- 2 防災警報発令時の対応の件
- 3 倉庫の増設のため中古キャビネット設置の了承

- 4 自動販売機 PSビバレッジと契約 30%還付

第7回理事会 令和元年12月7日(日)

- 1 留学生日本文化体験学習会 令和2年2月16日に開催の予定

- 2 特定財産の運用、北海道電力債券1000万円購入

第8回理事会 令和2年2月8日(土)

- 1 教養講座の演題と講師の決定
- 第52回 「夏目漱石の『三四郎』を読む」

水川 隆夫氏 元京都女子大学教授
第53回 「これからの京都」

岡田 知弘氏 京都大学名誉教授

- 2 能フェスタ協賛 3万円
- 3 大学進学助成金の新設…高校3年生を対象とし公募、3万円

第9回理事会 令和2年2月28日(文書理事会)

- 1 新型コロナウイルス感染症対策の件
- 感染リスクの高い会館利用者への自粛要請が困難であるため、会長と副会長の合議により3月1日(日)から15日(日)までの鴨沂会館の休館による貸室事業の休止を了承

第10回理事会 令和2年3月13日(文書理事会)

- 会長・副会長の合議による3月22日(日)までの休館延長を了承

第11回理事会 令和2年3月22日（日）

- 1 令和2年度公益社団法人京都鴨沂会事業計画、収支予算を承認

2 社員総会開催の件

- ・ 5月23日開催予定を延期し、6月28日開催とする。
- ・ 新型コロナウイルス感染状況によっては、代議員会を文書による議決権の行使を考える。

3 社員総会の議案の承認

令和元年度定例社員総会

議案1 令和元年度事業報告

議案2 令和元年度収支決算報告

令和2年度定例社員総会

議案1 令和2・3年度役員選挙

議案2 令和元年度事業計画及び収支予算報告

4 選挙管理委員会報告

代議員選挙 告示・開票の日程

- 5 3月25日（水）専門委員会の感染対策指針に対応できる利用者への貸室を再開

第12回理事会 令和2年3月29日（文書理事会）

新型コロナウイルス感染防止対策を了承

法人業務・理事会、社員総会、編集、ホームページ作成

など出来る限りテレワークを実施

公益事業・奨学金など教育事業は募集期間の延長、文化

教室、教養講座、ボランティア活動支援は休止

収益事業・鴨沂会館の貸室は休止、有料駐車場は継続
職員…できる限り在宅勤務

令和元年度定時社員総会議事録概要

開催日時…令和2年5月28日（木）

開催方法…文書会議

I 定款第16条の規定に基づき、議長に会長の家森幸男会長がこれに当たる。

II 議長は、出席者総数は29名で社員総数31名の2分1以上の定足数に達していることを確認、定款第17条第1項に基づき本会の成立を宣言

III 定款第19条第2項の規定により、本会の議事録署名人名として議長及び出席した理事 矢島芳枝、村山敦の2名を指名

IV 審議事項

・第1号議案 令和元年度事業報告

令和元年度事業報告書に基づき、公益目的事業、収益事業、会員への相互扶助事業の令和元年度実績及び会務について文書にて審議された。

第1号議案は書面表決の結果、全員賛成により承認された。

・第2号議案 令和元年度収支決算報告

令和元年度公益社団法人京都鴨沂会収支報告書に基づき、貸借対照表及び正味財産計算書を文書にて審査さ

れ、公益事業費比率、内部留保金ともに基準を満たしていることを確認された。

第2号議案は書面表決の結果、全員賛成により承認された。

V 報告事項

- ・令和元年度事業計画は書面にて報告
 - ・令和元年度収支予算は書面にて報告
- 令和2年5月28日

議長

家森 幸男

議事録署名人

矢島 芳枝

議事録署名人

村山 敦

議事録作成者

佐々木佳継

令和元年度 公益社団法人 京都鴨沂会 収支決算報告

貸借対照表内訳表

(令和2年3月31日現在)

科 目	公益会計	収益会計	法人会計	内部取引	合計
I 資産の部					
流動資産					
現金	19,678	115,653			135,331
郵便貯金	210,606	3,588,639			3,799,245
流動資産合計	230,284	3,704,292			3,934,576
固定資産					
(1)基本財産					0
基本財産	27,385,495	24,798,455			52,183,950
基本財産合計	27,385,495	24,798,455			52,183,950
(2)特定資産					
建物維持引当資産	32,414,827	39,618,123	0		72,032,950
特定資産合計	32,414,827	39,618,123	0		72,032,950
(3)その他固定資産					0
建物	13,741,866	12,214,992	4,580,623		30,537,481
建物附属設備	299,245	265,995	99,749		664,989
什器備品	949,586	844,077	316,529		2,110,192
電話加入権	72,800				72,800
その他固定資産合計	15,063,497	13,325,064	4,996,901		33,385,462
固定資産合計	74,863,819	77,741,642	4,996,901		157,602,362
資産合計	75,094,103	81,445,934	4,996,901		161,536,938
II 負債の部					
流動負債					
未払金	181,020	760,655			941,675
預り金	56,842	0			56,842
未払法人税等		793,000			793,000
流動負債合計	237,862	1,553,655			1,791,517
負債合計	237,862	1,553,655			1,791,517
III 正味財産の部					0
一般正味財産	74,856,241	79,892,279	4,996,901		159,745,421
正味財産合計	74,856,241	79,892,279	4,996,901		159,745,421
負債及び正味財産合計	75,094,103	81,445,934	4,996,901		161,536,938

正味財産増減計算書内訳表
(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

科 目	公益会計	収益会計	法人会計	内部取引	合計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1)経常利益					
①基本財産運用益	0	0	20,180		20,180
基本財産受取利息	0		20,180		20,180
②受取会費	619,500	0	0		619,500
正会員受取会費	619,500		0		619,500
③特定財産運用益	0	0	101,177		101,177
特定財産受取利息	0		101,177		101,177
④事業収益	437,850	14,875,625			15,313,475
講習会収入	402,850	172,650			575,500
貸室事業収入		14,702,975			14,702,975
会誌事業収益	35,000				35,000
⑤雑収益	0	1,538,200	1		1,538,201
受取利息	0	0	1		1
雑収入	0	1,538,200			1,538,200
⑥寄付金収益	731,000				731,000
受取寄付金	731,000				731,000
経 常 収 益 計	1,788,350	16,413,825	121,358	0	18,323,533
(2)経常費用					
①事業費					
事 業 経 費	10,746,374	9,039,115			19,785,489
給 料 手 当	2,285,210	1,828,168			4,113,378
福 利 厚 生 費	17,479	69,041			86,520
旅 費 交 通 費	156,156	156,156			312,312
通 信 運 搬 費	61,782	244,040			305,822
消 耗 什 器 備 品 費	49,299	194,732			244,031
消 耗 品 費	97,639	385,673			483,312
修 繕 費	15,480	75,125			90,605
会 誌 発 行 費	489,834	0			489,834
光 熱 水 料 費	521,146	1,399,375			1,920,521
保 險 料	49,752	44,224			93,976
租 税 公 課	1,121,388	1,814,010			2,935,398
雑 費	74,599	74,599			149,198
広 告 費	19,154	12,770			31,924
減 価 償 却 費	1,908,621	1,696,552			3,605,173
業 務 委 託 費	905,363	1,044,650			1,950,013
文 化 事 業 費	1,093,472	0			1,093,472
教 育 援 助 費	1,880,000				1,880,000
事 業 費 計	10,746,374	9,039,115			19,785,489

科 目	公益会計	収益会計	法人会計	内部取引	合計
②管理費					0
給 与 手 当			41,549		41,549
福 利 厚 生 費			874		874
会 議 費					0
光 熱 水 料 費			9,651		9,651
旅 費 交 通 費			78,078		78,078
通 信 運 搬 費			3,089		3,089
租 税 公 課			362,802		362,802
減 価 償 却 費			636,207		636,207
消 耗 什 器 備 品 費			2,465		2,465
消 耗 品 費			4,882		4,882
修 繕 費			455		455
業 務 委 託 費			8,705		8,705
事 務 委 託 費			412,400		412,400
保 險 料			16,584		16,584
総 会 費			98,500		98,500
慶 弔 費			20,000		20,000
支 払 利 息			6,410		6,410
管 理 費 計	0	0	1,702,651	0	1,702,651
経常費用計	10,746,374	9,039,115	1,702,651	0	21,488,140
評損調整前当期経常増減額	△8,958,024	7,374,710	△1,581,293		- 3,164,607
評価損益等計					0
当期経常増減額	△8,958,024	7,374,710	△1,581,293		- 3,164,607
2 経常外増減の部					0
(1)経常外利益					0
経常外収益計	0	0			0
(2)経常外費用					0
経常外費用計	0	0			0
当期経常外増減額					0
他会計振替額	3,000,000	△3,000,000			0
税引前一般正味財産増減額	△5,958,024	4,374,710	△1,581,293		- 3,164,607
法人税等		793,000			793,000
当期一般正味財産増減額	△5,958,024	3,581,710	△1,581,293		- 3,957,607
一般正味財産期首残高	76,337,206	83,370,328	3,995,494		163,703,028
一般正味財産期末残高	70,379,182	86,952,038	2,414,201		159,745,421
Ⅱ 正味財産期末残高	70,379,182	86,952,038	2,414,201		159,745,421

財務諸表に対する注記

重要な会計処理方針

- (1) 固定資産の減価償却方法は定額法による。
- (2) 消費税の会計処理は税込み処理による。

附属明細書

基本財産及び特定財産の増減額及びその残高は、次の通りである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土 地	45,088,100	0	0	45,088,100
定期預金	7,095,850	0	0	7,095,850
		0	0	
小 計	52,183,950	0	0	52,183,950
特定財産				
預 金	77,100,000	0	5,067,050	72,032,950
小 計	77,100,000	0	5,067,050	72,032,950
合 計	129,283,950	0	5,067,050	124,216,900

固定資産の取得価額、減価償却累計及び期末残高は、次の通りである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	202,651,536	172,114,055	30,537,481
建物附属設備	43,820,764	43,155,775	664,989
器具及び備品	24,650,180	22,539,988	2,110,192
合 計	271,122,480	237,809,818	33,312,662

財 産 目 録
(令和2年3月31日現在)

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現 金	手元保管	運転資金として	135,331
	預 金			
	通常貯金	ゆうちょ銀行	運転資金として	210,606
		ゆうちょ銀行		3,588,639
	振替貯金	ゆうちょ銀行		0
流動資産合計				3,934,576
(固定資産)				
基本財産				
	土 地	上京区荒神町・宮垣町		45,088,100
	普通預金	三井住友信託銀行京都支店	河原基金	1,520,000
	定期預金	ダイワネクスト銀行	谷口基金	500,000
		ダイワネクスト銀行		4,650,000
		ダイワネクスト銀行		420,000
	普通預金	三井住友信託銀行京都支店		2,157
	定期預金	みずほ銀行京都中央支店	恩賜金	3,693
	計			52,183,950
特定資産				
	定期預金	三井住友信託銀行京都支店	建物維持引当資産・退職給付引当資産	22,000,000
		みずほ銀行京都支店		10,153,586
		ダイワネクスト銀行		4,543,763
		京都中央信用金庫修学院支店		5,070,208
	定額貯金	ゆうちょ銀行		1,000,000
		ゆうちょ銀行		1,000,000
		ゆうちょ銀行		913,000
	金銭信託	みずほ信託銀行京都支店		5,764,728
	債 券	大和証券京都支店		20,367,300
	通常貯金	ゆうちょ銀行		939,271
	普通預金	三井住友信託銀行京都支店		265,320
		みずほ信託銀行京都支店		11,498
		みずほ銀行京都中央支店		463
		京都銀行出町支店		3,806
		ダイワネクスト銀行		7
	計			72,032,950
その他固定資産				
	建物	564.473㎡ 京都市上京区	公益事業、収益事業共用	30,537,481
	建物付属設備		公益事業、収益事業共用	664,989
	什器備品		公益事業、収益事業共用	2,110,192
	電話加入権			72,800
固定資産合計				157,602,362
資産合計				161,536,938
(流動負債)				
	未払金	消費税	給与・消費税未払い分	941,675
	預り金	源泉所得税	従業員等の源泉所得税預り分	56,842
	未払法人税等			793,000
流動負債合計				1,791,517
(固定負債)				
固定負債合計				0
負債合計				1,791,517
正味財産				159,745,421
負債および正味財産合計				161,536,938

令和元年度 業務及び会計監査報告書

公益社団法人京都鴨沂会

会長 家森 幸男 殿

令和元年度業務を理事会議事録及び関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて検討しました。その結果、令和元年度業務が報告書に正しく示されていると認めます。

令和元年度会計帳簿及び関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて、計算書類の正確性を検討、その結果、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録等が会計帳簿の記載と一致し、法人の収支状況及び財産状況を正しく示しているものと認めます。

令和2年5月10日

公益社団法人京都鴨沂会

監 事 辻 英夫



監 事 八木千賀子



令和元年度会計監査報告書

公益社団法人京都鴨沂会

会長 家森 幸男 殿

令和元年度会計帳簿及び関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて、計算書類の正確性を検討しました。その結果、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録等が会計帳簿の記載と一致し、法人の収支状況及び財産状況を正しく示しているものと認めます。

令和2年5月10日

公認会計士 山田陽子事務所

公認会計士 山田 陽子 